

この人に聞く Spotlight

No.205

植樹祭で岩手の復興を全国へ発信

藤田 若葉さん(左) 高橋 蘭々さん(右)



輝く笑顔を見せる写真の2人は、第73回全国植樹祭いわて2023(6月4日、陸前高田市)の大会テーマに選ばれた藤田若葉さん(花巻北高3年・江釣子出身)と、ポスターに選定された高橋蘭々さん(黒沢尻西小5年)です。

植樹祭は森林・緑に対する国民の理解を深めるため、毎年行われる国土緑化運動の行事で、記念植樹などを実施。天皇皇后両陛下がご臨席される四大行幸啓の一つでもあり、本県での開催は49年ぶり2回目です。その大会テーマとポスターで、全国1275点の応募の中から藤田さんが、県内445点の中から高橋さんが選定されました。

大会テーマは「緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から」。藤田さんは大好きな岩手と宮沢賢治を表現しようと言葉を熟考しました。また、以前にもポスターコンクールで全国入選し、記念植樹を経験したことから「未来に森林を残すには長い年月がかかることを肌で感じ、緑をつなごう」というフレーズが浮かんだ」と語り、豊かな感性でテーマを表現しました。

ポスター「森に虹をかけよう」は、豊かな自然と虹の架け橋が明るい未来を連想させる作品。高橋さんは「こだわった部分は大木を表現するために幹に縦線を入れたことと、潤っているどくんぐん育つと思いいコケを描いたこと」と話しました。また、「家族と行くキャンプで木と触れたので、森を表現できた」と、体験を生かして描きました。

双方に共通していた思いは「震災からの復興」。植樹祭では2人が作品に込めた思いとともに、本県の元気な姿を全国へ届けました。「記念植樹もしたので、成長が楽しみ」と口をそろえる2人。希望の苗木は、緑化と復興の象徴として未来につながっていきます。

どんなクラス？

合唱コンクールやマラソン大会に向けて練習を頑張っている(久伶彩、蒼太)

ドッジボールやサッカーをしている(嘉人、樹)

先生は麻婆豆腐が好きで、細い体なのに山盛りのご飯を食べるイケメン先生(琉生、聖羅、篤人)

担任 近藤先生からのメッセージ

常に元気爆発、明るさと優しさいっぱい
の4年2組!たくさんの方に
チャレンジして、どんどん成長して
いってください。先生はいつでもみんな
を応援しています!

6月のクラス

鬼柳小学校 4年2組



6月のアーティスト

とみた こう
富田 昊 くん
鳩岡崎保育園 5歳



保育園の畑に友だちとナスや小さいキュウリを植えたよ。野菜が大好き。ナスが大きくなったらクッキングして食べたいなー！



No.267

みんなの詩歌



花は葉に我は未来に想い込め

岩淵 萌生

春眠や夢か現か母の声

及川 嵩浩

稲作や時の流れと黄金の穂

工藤 美羽

黒沢尻北高校三年

※掲載作品は日本現代詩歌文学館内に展示しています。

おらほの愛どる



伊藤 里帆 ちゃん[㊞] 彩絵 ちゃん[㊞]
平成30年12月21日生まれ 令和4年6月28日生まれ
(滑田)

生まれてきてくれてありがとう。あなたたちはずっと私たちの宝物だよ。



小田嶋 佑奈 ちゃん[㊞] 湊大 くん[㊞]
令和3年3月29日生まれ 平成30年7月9日生まれ
(和賀町岩崎)

とっても仲良しな2人です。これからも持ち前の笑顔でみんなを元気付けてください。



掲載申込みはこちら